

## 2017年“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト募集要項（学内選考用）

今年、日中国交正常化 45 周年記念の年です。日中両国民の理解と友好を深め、日本の学生の中国語学習熱を高めるために、江蘇国際文化交流センターと南京大学、愛知大学の協力のもと、東海地区 4 県の高等学校、中部 9 県の大学に、南京大学の一部提携大学も加わり、江蘇杯中国語スピーチコンテストが盛大に開催されます。

本学協定校の南京大学海外教育学院からのご招待により、本学では学生 2 名が予選免除で参加が認められています。コンテスト入賞者は南京大学への留学（修士課程）、江蘇省 8 日間文化の旅、または南京大学留学の奨学金等を獲得することができます。愛知大学までの交通費については補助があります。たくさんの方の応募をお待ちしています。

### 1. 開催日時・会場

大学の部（初級班・中上級班決勝※2）

2017年12月2日（土）12：30 開始（集合 12 時 20 分（厳守））

愛知大学 名古屋校舎 20 階 会議室（愛知県名古屋市中村区平池町 4 丁目 60 番 6）

「名古屋駅」より徒歩約 10 分 または あおなみ線「ささしまライブ駅」下車徒歩すぐ

<http://www.aichi-u.ac.jp/profile/campus.html>

※交通費の補助あり

### 2. 参加資格

出場希望者は、以下の全ての条件に該当する必要があります。

※虚偽の申請があった場合、本大会への参加、賞および入賞活動への参加権を無効とします。

大学の部

① 中部地区（愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県）の大学に在籍する大学生または大学院生と、南京大学の一部提携大学に在籍する大学生または大学院生（京都大学、奈良女子大学、津田塾大学、静岡大学）。

② 両親のどちらも中国語を母語としない者で、参加者本人も中国語を母語としない者。

③ <初級班>

・中国語学習歴が 1 年未満で、中国語圏での学習歴および生活歴のない者。

・昨年度の本大会で初級班に出場した者は、いずれの賞も獲得できなかった者。

※昨年度の本大会で初級班に出場し、いずれかの賞を獲得した者は中上級班へ出場してください。

<中上級班>

・中国語学習歴が 1 年以上で、中国語圏での学習歴および生活歴が 1 年を超えない者。

・昨年度の本大会で中上級班に出場した者は、いずれの賞も獲得できなかった者。

※ただし今回参加する際の発表原稿は、未発表原稿とする。

### 3. 応募方法等

大学の部

#### (1) 提出書類

<初級班>

- ① 参加申込書 1 通
- ② 学生証 (写) 1 通 (モノクロ・A4)
- ③ 音声ファイルデータ(USB)

1.最初に中国語で「氏名」を言ってから、続いて朗読課題文を録音してください(自己紹介は不要)。

2.音声ファイルはMP3、WMA等のデータ形式で保存してください。

3.ファイル名は、「氏名」としてください。

4.音声は鮮明に聞こえるように録音してください。

<中上級班>

- ① 参加申込書 1 通
- ② 学生証 (写) 1 通 (モノクロ・A4)
- ③ スピーチ原稿 (中文・日文の各 1 通を所定の様式により提出)

#### (2) 提出締切

2017年10月9日(月)16:30 国際センターに提出

※いずれの部門も、応募書類は返却しません。

### 4. 学内選考結果発表

2017年10月20日(金)までに、申込者本人にメールにて連絡します。

初級班、中上級班各1名を提出書類および音声データにより選考します。

### 【参考】

#### 1. 主催

日本側：愛知大学

中国側：江蘇国際文化交流センター、南京大学

#### 2. 後援

中華人民共和国駐名古屋総領事館、愛知県、一般社団法人中部経済連合会、一般社団法人日中文化協会、株式会社中日新聞社、一般社団法人東海日中貿易センター、中青旅日本株式会社、特定非営利活動法人愛知県日本中国友好協会、特定非営利活動法人中部日本華人卓球協会

### 3. スピーチコンテスト実施内容について

大学の部

①初級班：A, B あわせて5分以内

A.自己紹介1分以内：時間を超過した場合は減点対象となります。

※自己紹介の際、学校名は名乗らないでください。

B.朗読課題文：2編のうち1編を選択（添付書類を参照）

②中上級班：A, B あわせて7分以内

A.スピーチ4分以内：内容は中国に関するもので、自身で準備した作品に限る。

※冒頭、学校名は名乗らないでください。

※原稿提出後に、大幅な変更があった場合は減点となる可能性があります。

B.回答：スピーチ終了後、審査員による口頭とスクリーン表示形式等による2つの質問が中国語でなされます。質問は、スピーチに関する内容と江蘇省に関する内容の各1問で、中国語で回答いただきます。

江蘇省に関する資料を事前にお渡しします。

### 4. 審査基準について

当日、中国側と日本側で構成される審査員により審査し、10点満点で、0.1点単位で点数化します。

大学の部

①初級班：A.自己紹介（4点）：内容、発音、単語や抑揚等

B.朗読（6点）：熟練、発音、技巧等

②中上級班：A.スピーチ（7点）：内容、発音、技巧や効果等

B.回答（3点）：正確さ、完成度、流暢さ等

※各分野とも、指定された制限時間を超えた場合は減点となります。

### 5. 賞について

大学の部

(1) 特等賞（中上級班から1名）：賞状の授与および以下よりいずれかを選択可。ただし、昨年度、中上級班に参加し8日間の江蘇省文化旅行に参加したものは③は選択できません。

①南京大学（修士課程）への留学（2-3年）※1

（中国政府奨学金への推薦資格を授与、中国政府奨学金への審査を通過した場合に以下を適用。学費・宿舍費・医療保険および毎月の生活費を含む奨学金を支給。航空券等は自費とする。

賞獲得者は2018年1月以降、南京大学のいずれかの研究科へ申請書を提出のこと）

具体的な研究科等情報は以下のURLを参照のこと。

<http://grawww.nju.edu.cn/main.htm>

②南京大学での中国語学留学（1セメスター※1）の奨学金（学費）。他は自費とする。  
（2018年9月から留学を希望する場合は所属大学の手続きに基づいた上で2018年5月末までに、  
南京大学ホームページ上での所定の入力手続きを完了してください。（その後、関係書類を受領の  
際には400元が必要です）

③8日間の江蘇省文化旅行の参加（2018年8月予定）  
往復国際航空券および中国到着後の旅行費用。

(2) 一等賞（11名）：賞状の授与および以下よりいずれかを選択可。

（昨年度、中上級班に参加し8日間の江蘇省文化旅行に参加した者は②は選択できません。）

①南京大学での1セメスター中国語学留学※1の奨学金（学費）。他は自費とする。

（2018年9月から留学を希望する場合は所属大学の手続きに基づいた上で2018年5月末までに、  
南京大学ホームページ上での所定の入力手続きを完了してください（その後、関係書類を受領の際  
には400元が必要です）

②8日間の江蘇省文化旅行の参加（2018年8月予定）。  
往復国際航空券および中国到着後の旅行費用。

(3) 二等賞（16名）

賞状の授与および南京大学4週間の短期中国語留学※2(2018年8月予定)の奨学金（学費）

(4) 中国駐名古屋総領事賞（1名）：賞状の授与および図書カード1万円

(5) 中日国交正常化45周年特別賞（中上級班から1名）：賞状の授与および商品券3万円

(6) 記念賞（参加者全員）：記念品贈呈

※ 特等入賞者および一等入賞者が8日間の文化旅行参加権を放棄した場合、主催者は2等入賞者に  
8日間の文化旅行を選択できる旨の通知を行います。その通知は、大会時の成績上位者から順に  
通知し、選択いただきます。

※1 ビザおよび航空券等は各自で手配いただきます。なお、留学に関する手続きは、南京大学および  
在籍する各大学の規程等に基づき、各自行ってください。コンテスト終了後に、南京大学から直  
接本人に入学に関する方法等が連絡されます。修士課程への留学は1年間の猶予があります  
（2019年9月入学まで延長可）。

※2 渡航にかかる航空券や、ビザ等は各自手配ください。

2017.8.31 国際センター